

審 議 記 録

審議会等の名称	令和5年度 第2回富士市水道事業及び公共下水道事業経営審議会
庶務を担当する部課等	上下水道部 上下水道経営課 担当 林 内線番号 (5403)
会議の開催の日時	令和6年3月19日(火) 午後1時30分から午後3時40分
会議の開催の場所	富士市役所 消防防災庁舎7階 大会議室
出席者(職・氏名)	会長 小滝勝昭、副会長 東恵子、和泉清明、入野一人、鈴木俊光、渡邊啓視、吉村てるゑ、中川教子、濱田江理、伊藤恵理、大村教人、渡邊正弘
議題	I. 第一次富士市水道事業経営戦略プラン改定について II. 第一次富士市公共下水道事業経営戦略プラン改定について
配布資料(件目)	<p>【当日配布】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 次第 ・ 富士市水道事業及び公共下水道事業経営審議会委員名簿 ・ 座席表 ・ たっぷり上下水道情報局 ・ 富士市の水 <p>【事前配布】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 別紙1 第一次富士市水道事業経営戦略プラン改定について ・ 別紙2 第一次富士市公共下水道事業経営戦略プラン改定について ・ 参考1 下水道事業費用に係る委託料決算額比較表
審議の状況	第一次富士市水道事業経営戦略プラン及び第一次富士市公共下水道事業経営戦略プランの改定について審議を行った。
審議の結果	<p>第一次富士市水道事業経営戦略プラン及び第一次富士市公共下水道事業経営戦略プランの改定について、以下の通り、委員から意見・要望をいただき、上下水道部の担当にて回答。</p> <p>水道事業に関しては、簡易水道組合の統合への取組みについて質疑があった。委員からは人口減少による水需要の減少や震災での影響を懸念し、早急に簡易水道組合の統合について取り組んでもらいたいとの意見があった。また、人口減少や環境問題など市全体のビジョンや都市計画を踏まえた上で、プランに反映させる必要があるとの意見があった。広報について、二次元コードを水道事業で出しているチラシに載せることにより、水道事業の取組みについてより周知できるのではないかとの意見があった。また、PFOS、PFOAやアクリルアミドなど富士市の水質及び検査についての質疑があった。</p> <p>公共下水道事業に関しては、令和9年度以降の国庫補助金の交付について未定であるため、計画区域について縮小すべきではないかとの意見があった。また、人口減少を踏まえ職員の人材育成や技術継承への投資を期待することや、DXによる職員の業務効率化についての質疑があった。また、下水道の見える化として、下水道のみでなく、循環型の社会として市全体の課題やビジョンを踏まえ、学校や市民へ説明してほしいとの意見があった。</p>
備考	